

平成25年度 事業報告(案)・決算報告(案)

自 平成25年 4月 1日

至 平成26年 3月 31日



平成26年5月31日(土)

NPO法人 川に学ぶ体験活動協議会

**平成 25 年度 NPO 法人川に学ぶ体験活動協議会 事業報告書 (案)**

1. 総括

当法人は、平成 12 年 9 月に当法人の前身となる協議会が設立されてから 12 年を経て、平成 25 年度は新たな取り組みを展開する年となった。

平成 25 年度は、これまでの事務作業の抜本的な変更とともに、指導者制度の料金改定を行った。

一方、川の体験活動では、昨年に引き続き見附市教育委員会主催の依頼で 2 校での防災キャンプへの協力、中国地方での子どもの水辺安全教室開催や小見川の研修など、各地の川の指導者に活躍頂く機会に多少なりとも恵まれることとなった。

また、川の指導者養成システムを見直し、川の指導者養成講座を受講した人が全国各地で川の指導経験を積めるよう、OJT (On The Job Training) 等による指導者養成のシステムづくりを行った。実際の指導者のモデル講座を行った。新しい講座についても検討構築を行い、モデル講座を開催した。また、RAC がこれまで行ってきた活動と現在取り組んでいる活動を鑑み、指導者が現場で活躍できるような仕組み作りの構築、また、子どもたちが楽しく安全に川で活動できるような社会作りができるような 総括すれば、RAC の理念と川の体験活動現場の実情やニーズに基づいて常に見直していくことの必要性を再確認する年度でもあった。

(1) 会員の入会状況

種別	団 体		個 人	
	H25	H26	H25	H26
正会員	8 4	7 9	3	3
一般会員	3 6	2 9	2	3
賛助会員			2	2
計	1 2 0	1 0 8	7	8

(3月31日現在)

(2) 各種講座開催及び修了状況

種別	基礎講座		リーダー		インストラクター I		インストラクター II		トレーナー	
	講座数	修了者数	講座数	修了者数	講座数	修了者数	講座数	修了者数	講座数	修了者数
H13	12	966	5	52						
H14	3	83	15	528	5	126			暫定	24
H15	4	10	24	446	3	52			1	17
H16	1	14	26	387	3	32			2	16
H17	0	0	27	266	3	25	0		1	14
H18	2	49	27	207	3	22	1	4	1	9
H19	6	141	25	376	0	0	0	0	0	0
H20	3	38	26	319	2	0	0	0	0	0
H21	4	22	33	334	4	48	0	0	0	0
H22	1	12	35	338	2	22	2	6	1	6
H23	0	0	33	287	5	43	0	0	1	4
H24	3	26	26	234	3	12	1	7	1	4
H25	1	7	18	168	0	0	0	0	1	1
計	40	1368	320	3942	33	382	4	11	9	95

## 2. 会議

- (1) 理事会 — 平成 24 年度の活動報告・会計報告、平成 25 年度の活動計画・収支予算等についての検討を行った。

【開催日時】 平成 25 年 6 月 1 日 (土) 13:30~14:30 / 東京都

- (2) 総会 — 平成 24 年度の活動報告・会計報告の承認、平成 25 年度の活動計画・収支予算等についての報告を行った。

【開催日時】 平成 25 年 6 月 1 日 (土) 15:00~17:00 / 東京都

【開催場所】 東京海洋大学品川キャンパス 2 号館

- (3) 常任理事会 — 業務執行に関する検討や講座の認定審査を随時電磁的決済にて行う他、下記の日程で業務進捗状況、財政状況の確認等を行った。

【実施日】 第 1 回 平成 25 年 4 月 17 日  
第 2 回     "     6 月 1 日  
第 3 回     "     10 月 12 日  
第 4 回     "     11 月 5 日  
第 5 回 平成 26 年 1 月 16 日  
第 6 回     "     3 月 16 日

【場 所】 河川環境管理財団会議室 (東京) 他

- (4) 専門部会・委員会

下記の専門部会ごとに主な事業を推進した。

### ① 企画総務部会

- ・全国大会対応、全国一斉 1 万人・川の流れ体験キャンペーン推進、RAC フォーラム等を行った。

### ② 人材育成部会

- ・RAC トレーナー研修会及び更新講習会、RAC 水辺のファーストエイド講習開催 指導者の OJT 制度導入に向けてカリキュラム検討委員会等を行った。

### ③ 学校連携部会

- ・パイロット校において、川をテーマにした教育活動に関する支援及び指導案等の検討等のほか、学校連携のためのコーディネーター養成講座等を行った。

### ④ 組織強化部会

- ・RAC 指導者の少ない地域での指導者養成講座の開催調整等を行った。

- (5) 専門委員会

### ① 審査認定委員会

- ・講座開催審査や支援条件整理、指導者修了確認・認定等をおこなった。

## ②安全対策委員会

- ・川遊び用PFDの基準作成や、ボート事故への対策などを検討した。

## 3. 川の指導者養成等

### (1) 川の指導者養成

#### ① RACリーダー等講座の開催

各指導者養成団体で必要とされる川の指導者の養成講座を、全国各地の河川において展開した。RACリーダー養成講座については全国各地 18 回開催された、また、基礎講座については 1 回開催され、合計 175 名がRAC指導者として登録された。



写真1. 北海道ラウネ川ガザガザ

#### ②RACトレーナー養成講習会等の開催

各地で川に学ぶ体験活動を推進するための高度な専門家を増やすために、RACトレーナー更新講習会やトレーナー会議等を展開した。

日 時：平成 25 年 11 月 2 日（土）～4 日（月）

会 場：安藤百福記念自然体験活動指導者研修センター（長野県小諸市）他

#### ② 付加資格関連講座・専任講師養成講座の展開

高度な専門家を養成する一環として、水辺のリスクマネジメント講座（4 回）、及び水辺のレスキュー講習（5 回）、Eボート指導者講習（13 回）をRACリーダー養成講座等と併せて展開した。また、それらの講師を担える専任講師の養成講座を展開した。また、人材育成部会を中心に、「水辺のファーストエイド」についてはモデル的に WFA（野外救急法）の



写真2. 石川県加賀市FA講座

講座を開催し、RAC 水辺のファーストエイド講習会確立のための講習会を RAC フォーラムにおいて併催した。

【付加資格講座開催一覧】

種別	水辺のリスク マネジメント講座		水辺のリスク マネジメント 専任講師養成		水辺のレスキュー 講習		水辺のレスキュー 専任講師養成		Eボート指導者		Eボート指導者 専任講師養成	
	講座数	修了者	講座数	修了者	講座数	修了者	講座数	修了者	講座数	修了者	講座数	修了者
H20	10	180	4	67								
H21	6	64			3	18	5	24	3	36	4	27
H22	2	28			3	16			3	26		
H23	4	51			8	77	1	3	6	68	1	3
H24	3	31			5	29			9	90	3	9
H25	4	42	—	—	5	41	—	—	11	115	2	10
計	29	396	4	67	24	181	6	27	32	335	10	49

種別	水辺のファースト エイド講習		水辺のファースト エイド講習 専任講師養成		RAC 水辺の生き 物講習会		学校連携 コーディネーター 講座(基礎課程))		学校連携 コーディネーター 講座(応用課程)	
	講座数	修了者	講座数	修了者	講座数	修了者	講座数	修了者	講座数	修了者 数
H20										
H21										
H22										
H23										
H24	1	15	1	(11)						
H25	4	42	—	—	1	3	1	16	1	9
計	1	15	1	(11)	1	3	1	16	1	※9

※学校連携コーディネーター講座（応用講座）について条件付で修了

(2) 指導者育成制度の調査研究

活動現場で即戦力と成りうる指導者の養成を手助けするための「アシスト」情報の構築やモデル講座としてOJTプログラムの実証等を行った。また、RAC指導者がOJTを受講しやすいようにOJTカリキュラムの検討及び受け入れ団体についても調査検討をした。OJT指導者がOJT講座に参加する場合に自己評価設定などができ、達成についても確認ができるような「RACアシストノート」の作成を行った。

#### 4. 全国大会等

##### (1) 第13回川に学ぶ体験活動全国大会 in にいがた見附

「地域の防災を高める」ということをテーマに全国から指導者が新潟県見附市に集まった。基調講演はグレートジャーニーの関野吉晴氏においていただき、「地球を歩いて見たこと、聞いたこと、考えたこと」のお話をしていただいた。また、日本一長い信濃川下りを総勢90名あまりで下った。天気も良く圧巻の川下りであった。



写真3. 全国大会 in にいがた見附信濃川下り

日時：平成25年10月15日（土）～17日（月）

会場：アルカディア（新潟県見附市）

主催：川に学ぶ体験活動全国大会 in にいがた見附実行委員会

参加者：約200名

##### (2) RACフォーラム等の開催

今回は安全と防災教育を中心に東京海洋大学でRACフォーラムを開催した。

日時：平成26年3月1日（土）～②日（日）

会場：東京海洋大学越中島キャンパス  
（東京都 江東区）

参加者：38名



写真4. 基調講演 安西英明氏（日本野鳥の会）

今年度は基調講演及び基調講義など二つの講演を行った。基調講演では日本野鳥の会の安西英明氏に野鳥の生態のお話をしていただいた、基調講義では東京管区気象台の大久保篤氏に野外活動で大切な天気のお話をしていただいた。

また、フォーラムの併催で新しい学校連携コーディネーター養成モデル講座を開催した。

RACファーストエイド講座も併催された。



写真5. 学校連携コーディネーター講座

## 5. 受託事業

### (1) 調査検討業務

#### ① 川の体験活動指導者普及事業

- ・継続的に指導者養成を展開している地域においてRACリーダー養成講座等を開催し指導者の養成を行った。また、RACリーダーの少ない地域（RAC過疎地）で講座の開催を重点的に支援し、また、四国愛媛松山市肱川においてRACの説明及びヒヤリングを行った。また、今まで種を蒔いていた地域でも少しずつであるが、芽が出始めている。

※「RAC過疎地」講座実施箇所一岩手県雫石市、富山県高岡市ほか



写真6. 展望台より肱川



写真7. 肱川のナゲ

#### ② 学校連携推進事業

- ・学校連携のパイロット校を選定して学習構築モデル作るために、候補校への訪問説明、下記2校での実践的取組み等を行った。

鶴川第二小学校では着衣泳の講座を行った。

《H25年度・パイロット校》

東京都町田市立鶴川第二小学校
----------------

福島県福島市立渡利小学校
--------------



写真8. 鶴川第2小学校着衣泳講座

#### ③水辺のひやりはっと事例の拡充

- ・ホームページの情報サイト「水辺のひやりはっとプラットフォーム」の事例を新たに130件拡充した。

#### ④その他関連事業

子ども向けの安全講座を近隣の指導者の協力連携のもと、山口河川国道事務所から依頼で山口県の佐波川で8月1日に「子どもの水辺安全講座」を開催した。

また、今年も太田川河川事務所から依頼の「子ども水辺の安全講座」も行った。



写真9. 山口県佐波川安全講座

#### (2) 川育関連事業

##### [RAC サマーキャンプ in 馬瀬川]

日時：平成25年8月24日～27日

会場：岐阜県下呂市 馬瀬村 フィッシングセンター水辺の館ほか

参加者13名の子どもたちとRACリーダーのOJTを兼ねて3泊4日の川のキャンプを行った。沢登りや伝統漁法の見学や体験をした。大学生のキャンプリーダーたちは自分たちの目標や課題を事前に決めてキャンプ時にそれがクリアできたのかの検証にもなった。



写真10. 馬瀬川サマーキャンプ

##### [防災キャンプ in みつけ①]

日時：平成25年7月25日～26日

会場：新潟県見附市 今町小学校

4年生60名が参加して、大平公園などでEボート体験、スローロープなげ、ロープワークなどの体験を行い。学校に宿泊をして炊き出し体験を行った。



写真11. 防災キャンプ今町小学校

##### [防災キャンプ in みつけ②]

日時：平成25年8月22日～34日

会場：新潟県見附市 名木野小学校

昨年と同じく5年生を80名対象に夏休みを利用して防災キャンプをサポートした。学校の教室に寝泊まりをしてハザードマップの検証や実際に水害が起こった現場の見学もおこなった。2日間非常食で過ごした。



写真12. 防災キャンプ名木野小学校



## 6. 広報・普及活動

### (1) 全国一斉1万人・川の流れ体験キャンペーン（自主事業）

- ・子どもまたは親子向けにライフジャケット等、川での安全を学習し、楽しさの中で自ら川をきれいにしたいという思いを育てることなどを狙いとして、全国19箇所で開催した。延べ14000人の方が当キャンペーンに参加した。当活動のスタッフとなった指導者には昨年同様ピンバッジを配った。



写真13. 道志川ガザガザ

### (2) 広報活動

- ・メールマガジン「RACNEWS」を随時回発行した。また、face bookなども活用して情報発信を行った。
- ・RACホームページを随時更新／一般ユーザーが見やすいようにホームページの動線から修正を行った。また、アワードなど、楽しい川の活動についてHPで見られるようにした。  
(総閲覧者数 150,574view/H25.5.23より 24,889view(前年度 13,380view) 増加 H26.5.28 現在)

### (3) 川の指導者の道具、教材の販売及び貸出促進事業

より安全な水辺の体験活動を普及するために、川遊びに特化して開発したライフジャケットの普及を行った。

## 7. その他

### (1) 講習会関係

- ・見附市教育委員会「みつばプラン校自然体験教室」、千葉県立小見川少年自然の家、世田谷児童館へ講師を派遣した。

### (2) 資機材管理

- ・子どもの水辺サポートセンターの水辺体験活動資機材の管理を行った。



写真14. みつばプラン校自然体験教室

### (3) 河川協力団体

- ・荒川下流事務所・利根川下流事務所に河川協力団体申請を行い河川協力団体の認定を受けた。

## 平成25年度RAC講座開催一覧

### □基礎講座

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-A-01	NPO法人エヌエスネット	北川健司	平成25年6月22日	揖斐川水と生命の森自然体験センター	7	
計					7	

### □RACリーダー講座

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-B-07	公益財団法人 河川財団	吉野 英夫	平成25年6月21日、平成25年6月28日～6月30日	河川財団会議室、長瀬荘会議室、荒川・長瀬周辺	10	
2013-B-08	公益財団法人 河川財団	宝藤 勝彦	平成25年6月8日・9日・22日・29日、7月13日	淀川管内河川レンジャー 中央流域センター	17	
2013-B-09	環境文化研究所	田中謙次	平成25年6月15日、16日、30日	白山市役所 鳥越支所	15	
2013-B-10	くりこま高原自然学校	紺野 祐樹	平成25年7月16日～7月18日	手のひらに太陽の家	3	
2013-B-12	NPO法人長良川環境レンジャー協会	名和 あけみ	平成25年6月29日30日、7月7日	岐阜聖徳学園大学 羽島キャンパス	12	
2013-B-13	NPO法人エヌエスネット	北川健司	平成25年7月16日～18日	西山公民館	8	
2013-B-14	川と自然の体験楽校WAO!	中山 尚	平成25年7月27日、28日、11月の1日 合計3日間	服掛松キャンプ場	11	
2013-B-15	NPO法人鶴見川流域ネットワーク	中原 優人	平成25年8月6日(火) 8月7日(水) 8月8日(木)	和光大学	13	
2013-B-16	九州中央山地自然学校	田中清也	平成25年9月6日・9月20日・10月4日 8:30～16:30	山都町国民宿舎通潤山荘・蘇陽峽	13	
2013-B-17	NPO法人地域交流センター	中村 俊彦	平成25年10月26日、27日、11月9日	江戸川区小松川 パルプラザ商店街(小松庵)	6	
2013-B-21	森環境教育事務所	森 美文	平成26年1月11日～13日	埼玉県立長瀬げんきプラザ	7	
計					115	

### □Eポート指導者講習会

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-E-01	まち・川づくりサポートセンター	湯浅芳和	平成25年6月23日	滝川地区地域防災施設	9	
2013-E-02	NPO法人五ヶ瀬川流域ネットワーク	山田 大志	平成25年5月25日、6月8日、9日	資料館「リバーパル五ヶ瀬川」	11	
2013-E-03	公益財団法人 河川財団	吉野英夫	平成25年6月6日(木)	清須市庄内川水防センター(みずとびあ庄内)	9	
2013-E-04	玄海グリーン&アドベンチャー共同企業体	砂田絵里	平成25年6月29日	北九州市立玄海青年の家	9	
2013-E-05	NPO法人鶴見川流域ネットワーク	中原 優人	平成25年6月29日	鶴見川漕艇場	6	
2013-E-06	NPO法人地域交流センター	新井雅夫	平成25年6月16日	とやま・ふくおか家族旅行村ロッジ「山ぼうし」	12	
2013-E-07	RACファンクラブ	齊藤 隆	平成25年9月29日	見附市市役所	5	
2013-E-08	公益財団法人 河川財団	吉野英夫	平成25年7月23日(火)	体験活動センター わたらせ	14	
2013-E-09	環境文化研究所	田中謙次	平成25年11月4日	環境文化研究所	11	
2013-E-10	NPO法人地域交流センター	中村 俊彦	平成25年11月10日(日)	江戸川区小松川 パルプラザ商店街(小松庵)	11	
2013-E-11	NPO法人エヌエスネット	北川健司	平成25年9月1日	笠松町中央公民館	14	
2013-EI-01	NPO法人五ヶ瀬川流域ネットワーク	山田 大志	平成25年5月25日	北川町ホテルの館	10	

2013-EI-02	RACファンクラブ	斉藤 隆	平成25年9月1日(日)	クリアウォーターカヤックス・クラブハウス	4	
計					125	

#### □RAC水辺のファーストエイド講習

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-FA-01	NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター	佐藤陽平	平成25年4月13日・14日	特定非営利活動法人グリーンウッド自然体験教育センター	7	
2013-FA-02	環境文化研究所	田中謙次	平成25年5月19日	加賀市文化会館	15	
2013-FA-04	RACファンクラブ	斉藤 隆	平成25年11月21日	千葉県立小見川少年自然の家 ほか	14	
2013-FA-05	RACファンクラブ	大井里美	平成26年3月1日、2日	東京海洋大学 越中島キャンパス	6	
計					42	

#### □RAC子どもの水辺安全講座

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-H-01	奈良県立御所実業高校	天野幸彦	平成25年9月28日(土)、29日(日)	奈良県立御所実業高等学校	12	
計					12	

#### □RACサマーキャンプ

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-L-01	RACファンクラブ	斉藤 隆	平成25年8月25日～27日	岐阜県下呂市馬瀬村フィッシングセンター水辺の館	13	
計					13	

#### □RAC水辺のリスクマネジメント講座

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-M-01	環境文化研究所	田中謙次	平成25年6月30日	白山市役所 鳥越支所	15	
2013-M-03	小川原湖自然楽校	相馬 孝	平成25年6月21日	津軽伝承工芸館	3	
2013-M-04	RACファンクラブ	斉藤 隆	平成25年11月21日	千葉県立小見川少年自然の家 ほか	12	
2013-M-05	森環境教育事務所	森 美文	平成26年1月11日～13日	埼玉県立長瀬げんきプラザ	12	
計					42	

#### □RAC水辺のエコロジー専任講座

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-MAI-01	NPO法人川に学ぶ体験活動協議会	斉藤 隆	平成26年1月11日	小貝川生き生きクラブ	3	
計					3	

#### □学校連携コーディネーター講座

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-GA-01	NPO法人川に学ぶ体験活動協議会	斉藤 孝	平成25年12月14日～15日	河川財団会議室・国立オリンピック危険青少年センター	11	応用編含む
2013-GA-02	NPO法人川に学ぶ体験活動協議会	大井里美	平成26年3月1日～2日	東京海洋大学 絵中島キャンパス	5	
計					5	

□RAC水辺のレスキュー講習会

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-Q-01	玄海グリーン&アドベンチャー共同企業体	砂田 絵里	平成25年6月23日	北九州市立かぐめよし少年自然の家	9	
2013-Q-02	川内川流域連携ネットワーク	春園四郎	平成25年7月14日(日)	ひしかり交流館	3	
2013-Q-03	NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター	佐藤陽平	平成25年7月14日	青空見聞塾	0	
2013-Q-04	玄海グリーン&アドベンチャー共同企業体	砂田 理絵	平成25年11月6日	北九州市立玄海青年の家	12	
2013-Q-05	玄海グリーン&アドベンチャー共同企業体	砂田 絵里	2014/03/02	北九州市立玄海青年の家	17	
計					41	

□RACトレーナー研修会

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-R-01	NPO法人川に学ぶ体験活動協議会		平成25年6月2日	国立青少年オリンピック記念総合センター	0	
2013-R-02	NPO法人川に学ぶ体験活動協議会	斉藤 隆	平成25年11月2日～3日	安藤百福記念自然体験活動指導者研修センター	1	
2013-R-03	NPO法人川に学ぶ体験活動協議会		平成26年3月1日	東京海洋大学 越中島キャンパス	0	
計						

□RACリーダー&NEALリーダー講座

講座認定番号	主催団体	実施担当者	実施日	実施場所	登録人数	備考
2013-S-02	まち・川づくりサポートセンター	岩井 良道	平成25年7月13日～15日	滝川地区地域防災施設	4	
2013-S-03	エコロジー研究会ひろしま	瀬川千代子	平成25年5月25日～平成25年10月26日	デオデオ 研修室	9	
2013-S-05	NPO法人五ヶ瀬川流域ネットワーク	山田 大志	平成25年5月25日、6月8日、9日	資料館「リバーパル五ヶ瀬川」	4	
2013-S-06	NPO法人地域交流センター	新井雅夫	平成25年5月25日、26日、6月15日	福岡防災センター	16	
2013-S-11	川内川流域連携ネットワーク	春園四郎	平成25年7月13,14,15日	ひしかり 交流館	6	
2013-S-20	NPO法人エヌエスネット	北川健司	平成25年12月17日から19日	のりくらふれあいパーク	11	
2013-S-22	小川原湖自然楽校	相馬 孝	平成26年3月21日～23日	根井団体活動センター	3	
計					53	

# 平成25年度 活動計算書

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

特定非営利法人 川に学ぶ体験活動協議会  
(単位:円)

科 目	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	増 減 (A)-(B)	備 考
<b>(収入の部)</b>				
<b>I 事業活動収入(経常収益の部)</b>				
1. 会費等収入	1,900,000	1,821,000	79,000	
①年会費収入	1,600,000	1,821,000	△ 221,000	
②寄付金収入	300,000	0	300,000	
2. 講習会事業関連収入	3,850,000	5,004,327	△ 1,154,327	
①登録手数料収入	1,540,000	2,055,765	△ 515,765	
②講習テキスト関連	600,000	240,000	360,000	
③講師収入	300,000	905,284	△ 605,284	
④講習会受講料	500,000	390,420	109,580	
⑤RACフォーラム	310,000	438,250	△ 128,250	
⑥RAC・OJT事業認定	100,000	0		
⑦川に学ぶ全国大会	500,000	974,608	△ 474,608	
3. 助成事業収入	5,950,000	3,432,695	2,517,305	
①河川整備基金助成事業収入(国民的啓発部門)	2,700,000	2,042,000	658,000	
②河川整備基金助成事業収入(調査研究部門)	2,500,000	1,348,000	1,152,000	
③川の流れ体験キャンペーン	600,000	0		
④エコポイント収入	150,000	42,695	107,305	
4. 調査研究事業収入	8,750,000	8,456,827	293,173	
①調査研究業務	6,050,000	6,050,000	0	
②指導者養成等講座運営事業収入	1,320,000	989,727	330,273	
③サポセングッズ管理	600,000	734,100	△ 134,100	
④キャンプ関連事業	780,000	683,000	97,000	
5. グッズ等著作事業収入	3,970,000	3,141,096	828,904	
①グッズ販売	3,470,000	2,416,296	1,053,704	
②グッズレンタル	300,000	724,800	△ 424,800	
③講習会テキスト	200,000	0	200,000	※2.②へ合算
事業活動収入計(経常収益合計)	24,420,000	21,855,945	2,564,055	
<b>(支出の部)</b>				
<b>II 事業活動支出(経常費用の部)</b>				
1. 指導者養成関連事業	8,820,000	9,839,427	△ 1,019,427	
1) 講習会事業費	1,450,000	3,142,122	△ 1,692,122	
①登録関連費	0	563,075	△ 563,075	
②テキスト印刷費	340,000	444,182	△ 104,182	
③講師派遣関連費	180,000	529,369	△ 349,369	
④講習会関連費	100,000	8,993	91,007	
⑤RACフォーラム関連費	300,000	598,327	△ 298,327	
⑥学校支援リーダー関連費	30,000	0	30,000	
⑦川に学ぶ全国大会関連費	500,000	998,176	△ 498,176	
2) 自主事業費	220,000	213,804		
①広報宣伝費	50,000	143,792	△ 93,792	
②「水辺のひやりはっと」検証・普及啓発費	20,000	0	20,000	※事業費にて支出
③「川育」プロジェクト関連費	50,000	61,052	△ 11,052	
④防災教育プログラム収集・発信関連費	100,000	8,960	91,040	
3) 調査研究事業費	6,450,000	6,483,501	△ 33,501	
①調査研究業務費	5,340,000	4,741,654	598,346	
②指導者養成等講座運営事業費	600,000	580,799	19,201	
③サポセングッズ管理費	510,000	575,900	△ 65,900	
④キャンプ支援事業費	0	585,148	△ 585,148	
2. 助成事業費	5,950,000	4,438,928	1,511,072	
①川に学ぶ体験活動指導者養成講座開催費	2,700,000	2,958,374	△ 258,374	
②指導者養成制度調査研究費	2,500,000	1,470,976	1,029,024	
③川の流れ体験キャンペーン	600,000	0	600,000	
④エコポイント事業	150,000	9,578	140,422	
3. グッズ等著作製作・管理費	3,160,000	2,153,662	1,006,338	
①グッズ販売関連費	2,960,000	1,946,171	1,013,829	
②グッズレンタル関連費	150,000	207,491	△ 57,491	
4. 管理費	6,060,000	6,743,393	△ 683,393	
①人件費	3,500,000	4,048,973	△ 548,973	
②賃貸料	950,000	863,500	86,500	※電気代除外
③管理諸費	1,010,000	1,576,720	△ 566,720	
④消費税等	400,000	254,200	145,800	
7. 雑損失	300,000	27,553	272,447	*「予備的支出」を合算
事業活動支出計(経常費用合計)	24,290,000	23,202,963	△ 638,586	

当期収益差額	130,000	△ 1,347,018	
Ⅲ. 経常外収入の部			
1. 事業外収入			
①受取利息	1,000	1,498	△ 498
②雑収入	220,000	550,387	△ 330,387
経常外収入合計	221,000	551,885	△ 330,885
Ⅳ. 経常外支出の部			
①雑損失	0	2,467	△ 2,467
経常外支出合計	0	2,467	△ 2,467
経常外収支差額	221,000	549,418	△ 328,418
税引前当期収支差額(税引前正味財産)	351,000	△ 797,600	1,148,600
Ⅴ. 法人税等			
法人税・住民税及び事業税	100,000	70,000	30,000
当期正味財産増加額	251,000	△ 867,600	1,118,600
Ⅵ. 投資活動支出			0
1. 特定資産繰入支出	100,000	100,000	0
①調査研究基金繰入支出	0	0	0
②退職手当等引当預金繰入支出	100,000	100,000	0
2. 敷金繰入支出	0	0	0
①敷金繰入支出	0	0	0
3. 固定資産取得支出	0	0	0
①固定資産取得支出	0	0	0
投資活動支出計	100,000	100,000	0
当期収支差額	151,000	△ 967,600	1,118,600
前期繰越収支差額	3,640,046	3,640,046	0
次期繰越収支差額	3,791,046	2,672,446	1,118,600

注) 1. 調査研究基金 2,100,000  
2. 退職金等引当預金 700,000  
計 2,800,000 (H26.3.31現在)

# 貸借対照表

平成26年3月31日 現在  
 特定非営利活動法人 川に学ぶ体験活動協議会  
 (単位：円)

科 目	金 額		
	当年度	前年度	差額
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金・預金	1,090,992	3,124,553	△ 2,033,561
未収入金	7,887,289	6,474,295	1,412,994
棚卸資産	709,400	985,161	△ 275,761
立替金	0	0	0
前払費用	347,865	170,878	176,987
仮払金	120,658	44,317	76,341
流動資産合計	10,156,204	10,799,204	△ 643,000
<b>2 固定資産</b>			
什器備品	59,377	80,536	△ 21,159
固定資産合計	59,377	80,536	△ 21,159
<b>3 投資その他の資産</b>			
敷調退	128,000	128,000	0
調査研究基金	2,100,000	2,100,000	0
退職給付引当金	700,000	600,000	100,000
投資合計	2,928,000	2,828,000	100,000
資産合計	13,143,581	13,707,740	△ 564,159
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払法人税等	2,198,608	3,892,898	△ 1,694,290
未払消費税	254,200	388,300	△ 134,100
未払消費税	70,000	194,700	△ 124,700
前借	215,002	307,862	△ 92,860
前未受入金	2,000,000	0	1,377,711
前未受入金	1,041,680	622,289	1,041,680
前未受入金	0	0	0
流動負債合計	5,779,490	5,406,049	373,441
負債合計	5,779,490	5,406,049	373,441
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産	8,231,691	7,058,046	1,173,645
当期正味財産増加額	△ 867,600	1,243,645	△ 2,111,245
正味財産計	7,364,091	8,301,691	△ 937,600
正味財産合計	7,364,091	8,301,691	△ 937,600
負債及び正味財産合計	13,143,581	13,707,740	△ 564,159

## 貸借対照表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸し資産の評価基準及び評価方法  
原価による
- (2) 固定資産の減価償却方法  
有形固定資産の原価償却方法は定率法による
- (3) 消費税等の会計処理について  
消費税の会計処理は税込方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

科 目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
特定財産				
調査研究基金	2,100,000	0	0	2,100,000
退職給付引当資産	600,000	100,000	0	700,000
合 計	2,700,000	100,000	0	2,800,000

3. 固定資産の取得価格、原価償却費累計額及び当期末残高

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期減少額
器具及び備品	2,116,723	2,036,187	21,159
合 計	2,116,723	2,036,187	21,159

# 財 産 目 録

平成26年3月31日 現在

特定非営利活動法人 川に学ぶ体験活動協議会

(単位 : 円)

科 目	金 額	金 額	金 額
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金・預金	1,090,992		
未収入金	7,887,289		
棚卸商	709,400		
立替	0		
前払費	347,865		
仮払	120,658		
流動資産合計		10,156,204	
<b>2 固定資産</b>			
什器備品	59,377		
固定資産合計		59,377	
<b>3 投資その他</b>			
敷調査研究基金預金	128,000		
退職給付引当預金	2,100,000		
退職給付引当預金	700,000		
投資合計		2,928,000	
資産合計			13,143,581
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払費	2,198,608		
未払消費税	254,200		
未払法人税	70,000		
預り金	215,002		
仮受	2,000,000		
前受	1,041,680		
流動負債合計		5,779,490	
負債合計			5,779,490
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1 別途積立金</b>			
調査研究基金積立金	0		
退職給付引当積立金	0		
積立金合計		0	
2 前期繰越正味財産	8,231,691		
3 当期正味財産増加額	△ 867,600		
正味財産計		7,364,091	
正味財産合計			7,364,091
負債及び正味財産合計			13,143,581



# 正味財産増減計算書

自 平成24年4月 1日 至 平成25年3月31日  
 特定非営利活動法人 川に学ぶ体験活動協議会  
 (単位：円)

科 目	金 額	
<b>I 増加の部</b>		
1 資産増加額		
会 費 等 収 入	1,821,000	
講習会事業関連収入	5,004,327	
助成事業収入	3,432,695	
調査研究事業収入	8,456,827	
グッズ等著作事業収入	3,141,096	
雑 収 入	551,885	
2 負債減少額	100,000	22,507,830
退職給付引当金増加額		
増 加 額 合 計	0	0
		22,507,830
<b>II 減少の部</b>		
1 資産減少額		
指導者養成関連事業費	9,839,427	
助成事業費	4,438,928	
グッズ等著作制作管理費	2,153,662	
管 理 費	6,743,393	
雑 損 失	30,020	
敷金減少額	0	
出資金減少額	0	23,205,430
負債増加額		
短期借入金増加額	0	
未払法人税等増加額	70,000	
退職給付引当金繰入額	100,000	170,000
2 減少額合計		23,375,430
当期正味財産増加額		△ 867,600
前期繰越正味財産額		8,231,691
期末正味財産合計額		7,364,091